

## 第5学年 国語科学習指導案

### 1 単元名 より説得力のある意見文に、グレードアップさせよう

～意見文、グレードアップ大作戦！！～

「固有種が教えてくれること」 「グラフを用いて書こう」

### 2 単元の目標

- 情報と情報との関係づけのしかた、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができる。 【知識及び技能（2）イ 情報の扱い方に関する事項】
- 引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができる。 【思考力・判断力・表現力等B（1）エ 考えの形成、記述】
- 目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見つけたり、論の進め方について考えたりすることができる。 【思考力・判断力・表現力等C（1）ウ 精査・解釈】
- 文章と絵や写真などの資料を結び付けて、必要な情報を読み取ったり、論の進め方を考えたりしたことを基に、表現を工夫して書き表すことに粘り強く取り組み、学習の見通しをもって、意見文を書こうとする。 【学びに向かう力、人間性】

### 3 評価規準

| 知識・技能                                                  | 思考・判断・表現                                                                                                                                                                 | 主体的に学習に取り組む態度                                                                               |
|--------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|
| ①情報と情報との関係づけのしかた、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使っている。 ((2) イ) | ①「読むこと」において、意見文で自分の表現に生かすために、文章と図表などを結び付けて必要な情報を見付けたり、筆者の論の進め方について考えたりしている。 (C (1) ウ)<br>②「書くこと」において、自分の考えが読み手に伝わるように、引用したり、図表やグラフなどを用いたりするなど、書き表し方を工夫している。<br>(B (1) エ) | ①粘り強く、自分の表現に生かすために、文章と図表などを結び付けて必要な情報を読み取ったり、構成を工夫して書き表したりすることに取り組み、学習の見通しをもって意見文を書こうとしている。 |

### 4 単元について

#### (1) 本単元で扱う言語活動について

本単元は、「固有種が教えてくれること」と「グラフや表を用いて書こう」の2つの教材を扱う複合単元である。本単元のゴールとして、「より説得力のある意見文に、グレードアップさせよう」を位置付けた。

「固有種が教えてくれること」は、日本の固有種を題材とし、地図、表、写真、グラフなどといった多様な資料を提示しながら筆者が論を展開している説明的文章である。児童にとって「固有種」は、

馴染みのない言葉だろう。しかし筆者は、固有種が日本の豊かな自然環境の素晴らしさを私たちに伝えてくれる貴重な存在であることを、様々な工夫を用いて伝えているため、児童の自然に対する興味関心が高まったり、新しい見方・考え方を養ったりするきっかけになると考える。また、本文には多様な資料が用いられており、一つ一つの資料と本文を対応させて読むことで、筆者の主張がより明確に読み手に伝わるため、自分の考えを相手に伝えるときに資料を用いる意味やその効果について考えるのに有効な教材である。「固有種が教えてくれること」を読むことで、自分の考えに説得力をもたせるために、適切な資料を用いている筆者の工夫に気付かせたい。

その学習を生かして、「より説得力のある意見文に、グレードアップさせよう」という言語活動を行う。本学級の児童は、社会科で日本の米づくりについて学び、生活を支える食についての興味関心が高まっている。その中で、自分たちが日本の米づくりのすばらしさや課題について考えたことを、保護者や先生方など周りの人たちに伝えたいという思いをもったため、「日本の米づくりは良い方向へ向かっているか」というテーマで意見文を書く。自分の書いた意見文を他の人に読んでもらい、「なるほど!」と納得してもらうためには、資料を用いて考えの根拠を示すなどの工夫をしながら考えを説明する必要がある。そのため、児童が、「固有種が教えてくれること」やこれまで学習した説明文で学んだ論の進め方の工夫や、資料の用い方を生かして意見文を書くという目的意識をもち、主体的に学習に取り組むことができる言語活動であると考え。

## (2) 本単元で身に付けさせたい力

### 【身に付けさせたい力について】

本単元は、学習指導要領「C 読むこと」の指導事項である「ウ 目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けたり、論の進め方について考えたりすること。」と「B 書くこと」の指導事項である「エ 引用したり図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。」の資質・能力の育成を目指す。

「固有種が教えてくれること」で、より説得力のある意見文の書き方や効果的な資料の用い方について考える力を身に付け、それを生かして、自分のものの見方や考え方、意見などを、根拠を示して相手に明確に伝えるために書き表し方を工夫する力を身に付けさせたい。

### 【手立てについて】

#### ①教科横断的な単元構成や題材の工夫

児童が自ら課題を設定し、主体的に学習に取り組むために、児童の関心が高かった社会科の「日本の米づくり」の学習と関連付け、「より説得力のある意見文に、グレードアップさせよう」という学習のゴールを設定する。社会科の時間に、自分たちが学んだ日本の米づくりのすばらしさや課題などについて簡単な意見文を書く。それをお互いに読み合って、課題を見付ける。読み手に「なるほど!」と納得しながら読んでもらうためには、資料を効果的に用いたり、論の進め方を工夫したりするなど、自分の意見により説得力を高めるための工夫が必要になる。「固有種が教えてくれること」を読んで、筆者がどのように工夫しているか秘密を探り、その学びを生かして、自分の意見文をより説得力のあるものにグレードアップさせるという目的意識を明確にもって学習を進めることで、児童一人一人が主体的に学習に取り組む態度を養っていききたい。

#### ②資料の情報や自分の考えを整理するためのワークシートの活用

##### ○情報整理メモ

本単元では、自分の意見文の説得力を高めるために、目的に合った資料を用いることを大切にしていいため、資料の情報とそこから考えたことを整理する必要がある。そこで、上段（選んだ資料）・中段（資料から分かること）・下段（資料から考えられること）の3段に分かれたワークシートを活用する。資料と自分の考えとのつながりを縦に見ていき、中段の「資料から分かること」が自分の考えの裏付けになっているか、下段の「資料から考えられること」が自分の考えとつながっているかなどを、一目見て分かるように整理することができると考えた。また、中段の「資料から分かること」は青の付箋、下段の「資料から考えられること」はピンクの付箋に書かせることで、構成メモを作る際に、そのまま付箋を構成メモに移動させて貼り付けて使うことができるようにしたい。

#### ○構成メモ

はじめ、中、おわりの構成を整理し、資料と自分の考えがつながりを捉えやすくする構成メモを活用する。付箋に自分の考えや資料から分かったことなどを書き込み、整理していく。付箋の色は、自分の考えはピンクの付箋、理由は緑の付箋、資料から分かることは青の付箋、資料から考えられることは、主張とつながっていることを意識させるため、主張と同じピンクの付箋にそれぞれ書いて構成を考えていく。そうすることで、自分の意見文に足りないものが色を見て一目で分かたり、友達と良いところを見つけたりアドバイスをしたりする際にも、活用できると考えた。

#### ③自己の学びを実感できる振り返りの工夫

児童がより主体的に学習に取り組めるようにするため、「グレードアップ記録」として自分の学びや気づきを振り返るようにする。第二次では、「筆者が自分の意見にとり説得力をもたせるためにどのような工夫をしているか秘密を探る」という活動を行う。そこでは、自分の意見文をグレードアップさせるために役立つと思ったことについて振り返りを行っていく。そうすることで、「自分の意見文をグレードアップさせるための秘密をさぐるために読んでいる。」という読みの目的を明確にすることができると考えた。第三次では、第二次で学んだことを生かして、「より説得力のある意見文に、グレードアップさせる」そこでは、毎時間、どこがグレードアップしたか、次はどこをグレードアップさせたいかなどを振り返りに書かせることで、自ら課題をもち、主体的に学習に取り組ませていきたい。

### (3) (1) (2) の基盤となる言語環境や継続的な取組

#### ○新聞を読み自分の意見を書いて交流する取組

出来事や物事に対して自分の意見をもち発信する力を養うために、朝日小学生新聞の記事を読み、自分がその記事に対して思ったことや考えたことなどを書いて、友達と意見を交流する活動を行っている。その際に、ワークシートに事実と自分の意見を分けて書かせることで、事実と意見を区別する力を養っている。本単元でも、資料からわかること（事実）を根拠として自分の考えを述べる活動を行うため、この活動を生かしていきたい。

#### ○語彙トレ

言葉を使って思考したり表現したりするためには、児童が使うことのできる語彙を増やすことが重要である。そのため、言葉に着目して読むことを意識させるために、「語彙トレ」を行っている。国語の学習で学んだ語句だけではなく、各教科で学んだ大切な言葉を取り上げ、意味を調べたり例

文を作ったりしている。また、それを基に、友達と交流し、最後に「わかったこと・できたこと」を振り返っている。児童の振り返りからは、「言葉の意味がわかると楽しい」「もっといろいろな言葉を知りたい」という感想が見られ、言葉を知る喜びを味わうことができていると感じる。この取り組みを通して、常に「言葉」に着目して読んだり書いたりすることができるような環境作りをしている。本単元でも、「言葉」に着目して読み書きをし、交流を通して考えを広げたり深めたりしていきたい。

## 5 単元指導計画（全12時間）

| 次                                              | 時           | 学習活動                                                                                  | 指導や支援の手立て                                                                                                                                                                                            | 評価基準<br>評価方法 |
|------------------------------------------------|-------------|---------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|
|                                                | 課外<br>(社会科) | ○日本の米づくりについて学習したり調べたりしたことを基に、日本の米づくりのすばらしさや課題などについて意見文を書く。                            | ○児童の「伝えたい」「書きたい」という思いを引き出すために、事前に社会科の学習や家庭学習で、日本の米づくりの良いところや課題について調べたり、意見交換をしたりする活動を行う。<br>○書き方等については、国語で学習をするため、社会の時間には、あえてモデルを示したり書き方を指導したりせず、「うまく書けないな。」や「もっと説得力を高めるにはどうしたらよいだろう。」などの課題がもてるようにする。 |              |
| 第一次                                            | 1           | ○社会科の学習で事前に行った意見文を基に、学習の見通しをもつ。<br>【目的と相手】<br>・自分の家族に納得してもらえるように、説得力のある意見文にしたい。<br>など | ○事前に行った意見文により説得力をもたせるために学ぶという目的意識をもたせることで、主体的に学習に取り組むことができるようにする。また、学習前と後の意見文を比較することで、自己の学びを可視化し、実感できるようにする。                                                                                         |              |
| より説得力のある意見文にグレードアップさせよう！<br>～意見文、グレードアップ大作戦！！～ |             |                                                                                       |                                                                                                                                                                                                      |              |
|                                                |             | 【方法】<br>・教科書の「固有種が教えてくれること」の筆者、今泉さんの文章の書き方から技を見つける。                                   |                                                                                                                                                                                                      |              |

|             |                                                                                                                                                                                                                                                                |                                                                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                       |                                                                                              |
|-------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 第<br>二<br>次 | 今泉さんは、自分の考えにより説得力をもたせるために、どのような工夫をしているのか秘密を探ろう。                                                                                                                                                                                                                |                                                                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                       |                                                                                              |
|             | 2                                                                                                                                                                                                                                                              | ○「固有種が教えてくれること」の文章構成を考えて、文章の内容の大体を捉える。                                                                                                                                                                                                | ○各段落の内容を整理し、捉えやすくするために、「中」の段落に見出しをつけるようにする。<br>○筆者が、自分の考えに説得力をもたせるために、文章の構成について工夫していることを見つけて、まとめる。                    | 【知・技】<br>教科書、ワークシート<br>・語句と語句、資料と語句を線で結んでいるか確認。                                              |
|             | 3<br>4<br>5                                                                                                                                                                                                                                                    | ○筆者が多様な資料を用いて意見文を書いている意図を考える。<br>・資料1について、学級全体で読み、資料からわかる事実と筆者の考えを読み取る。<br>・資料2、資料3・4、資料5、資料6・7について、グループごとに読む資料を分担して読み、ワークシートに「資料からわかること（事実）」と「資料から考えたこと（筆者の考え）」をまとめる。<br>・全体で共有する。<br>・筆者が多様な資料を用いて意見文を書いている意図を考える。<br><br>○要旨をまとめる。 | ○資料と文章の結び付きを明確にするために、語句を丸や四角で囲んだり、語句と資料を線で結んだりしながら読むようにする。<br>○資料の効果を捉えやすくするために、資料なしの文章を用意して、資料ありの文章と比較しながら考えるようにさせる。 | 【思・判・表①】<br>ワークシート<br>・文章と図表を結び付けて必要な情報を見付けているか確認。<br><br>【主①】<br>振り返り<br>・見通しをもって学習しているか確認。 |
| 6           | ○説得力のある意見文の書き方について、自分の考えをまとめる。<br>・筆者の考えや論の進め方について考えたことや、意見文をグレードアップさせるときに役立ちそうなことをまとめる。<br>【グレードアップポイント】<br>文章の構成編<br>●「はじめ」と「おわり」に主張を入れる。<br>●「中」には、考えの理由や、現状・解決策を書く。（資料を使って説明する。）<br>資料編<br>●言いたいことに合った資料を使う。<br>●資料と文章が合うように書く。<br>●資料からわかることと自分の考えを分けて書く。 | ○意見文に生かすことができるように、「資料について」「文章の構成について」の2つの視点で考えをまとめるようにする。<br>○児童の振り返りを基に、「グレードアップポイント」と、そのために行う活動を全体で共有し、次時のめあてを立てやすくする。                                                                                                              | 【思・判・表①】<br>ノート<br>・筆者の資料の用い方や論の進め方の工夫についての考えを確認。                                                                     |                                                                                              |

|     |                                                  |                                                                                                                                                                                               |                                                                                                                                                                 |                                                                                                                                                  |
|-----|--------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|     | 7                                                | ○「統計資料の読み方」を読み、資料の活用についての理解を深める。                                                                                                                                                              | ○社会科や総合的な学習の時間など、他教科で資料を用いる場合にも「統計資料の読み方」について適宜触れ、理解を深めるようにする。                                                                                                  |                                                                                                                                                  |
| 第三次 | 「固有種が教えてくれること」で学んだことを生かして、説得力のある意見文にグレードアップさせよう。 |                                                                                                                                                                                               |                                                                                                                                                                 |                                                                                                                                                  |
|     | 8                                                | ○教師のモデル文を、みんなで完成させる。                                                                                                                                                                          | ○「固有種が教えてくれること」で学んだ「グレードアップポイント」を生かして、クラス全体で教師の意見文をグレードアップさせ、自分の意見文を書くときの参考にさせる。                                                                                |                                                                                                                                                  |
|     | 9<br>本<br>時<br>10<br>11                          | <p>○自分の課題（めあて）を設定し、それにそって活動する。</p> <div> <p>①自分の考えに説得力をもたせるための資料を選び、選んだ資料について、そこからわかることと、自分が考えたことをまとめる。</p> <p>②文章の構成を見直す など</p> </div> <p>○構成メモを基に、意見文の下書きを書く。</p> <p>○友達と下書きを読み合って推敲する。</p> | <p>○資料選びに困る児童には、教師が社会科の教科書や資料集に載っている資料から、意見文に使えるものを用意し、それを使ってよいことを伝える。</p> <p>○机間指導を行い、適宜個別に指導や支援を行う。</p>                                                       | <p>【主①】<br/><u>ワークシート、ギガタブ</u></p> <p>・粘り強く文章の構成等を工夫して書き表そうとしているか確認。</p> <p>【思・判・表②】<br/><u>意見文、ギガタブ</u></p> <p>・図表やグラフ等を用いて書き表し方を工夫しているか確認。</p> |
|     | 12                                               | <p>○書き表し方に注意して友達と意見文を読み合い、文章の良いところを伝え合う。</p> <p>○単元全体の振り返りを行う。</p>                                                                                                                            | <p>○「固有種が教えてくれること」で出した「グレードアップポイント」の視点で意見文を読ませ、学習したことがどう生かされているか考えながら読ませる。</p> <p>○相手に自分の考えを伝えるときに生かそうと思うことを中心に振り返りをさせ、日常生活でも使えるようにする。また、自分の意見文の良いところを書かせる。</p> | <p>【主①】<br/><u>ノート、振り返り</u></p> <p>・見通しをもって学習に取り組んでいる確認。</p>                                                                                     |

|        |                                    |                                                                          |  |
|--------|------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------|--|
| 課<br>外 | ○それぞれが決めた相手に意見文<br>を読んでもらい、感想をもらう。 | ○伝えたかった相手に意見文を読ん<br>でもらい、感想をもらうことで、<br>達成感を味わえるようにし、今後<br>の学習に対する意欲を高める。 |  |
|--------|------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------|--|

## 6 本時の学習

### (1) 本時の目標

自分の考えが読み手に伝わるように、図表やグラフを用いるなど、書き表し方を工夫することができる。

【思考力・判断力・表現力等 B書くこと (1) エ】

### (2) 本時の展開 (9 / 12)

| 時間   | 学習活動と内容                                                                                                                                                                                                           | 指導や支援の手立て (◇は評価)                                                                                   |
|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 2 分  | 1 本時のめあてを確認する。                                                                                                                                                                                                    | ○自分が考えを伝えたい相手に向けて意見文を読んでもらうというゴールを再度確認し、ゴールに向けて、より説得力のある意見文を書きたいという思いが高まるようにする。                    |
|      | より説得力が高まるように、意見文をグレードアップさせよう。                                                                                                                                                                                     |                                                                                                    |
| 3 分  | 2 前時を振り返り、「グレードアップポイント」を確認する。<br>【グレードアップポイント】<br><u>文章の構成編</u><br>●「はじめ」と「おわり」に主張を入れる。<br>●「中」には、考えの理由や、現状・解決策を書く。(資料を使って説明する。)<br><u>資料編</u><br>●言いたいことに合った資料を使う。<br>●資料と文章が合うように書く。<br>●資料からわかることと自分の考えを分けて書く。 | ○児童に「できた」という達成感を味わわせるため、「グレードアップポイント」の中から1つでもクリア出来ればよいことを伝える。<br>○意見文は、手書きでもギガタブを使って書いてもよいことを確認する。 |
| 20 分 | 3 自分の意見文をグレードアップさせる。<br>○自分の考えに説得力をもたせるための資料を選ぶ。<br>・自分は日本の米づくりが良い方向へ向かっていると考えた理由に、「労働時間が減ったこと」を挙げたから、労働時間がどのくらい減ったのか分                                                                                            | ○児童が友達の意見を聞いたり、相談したりしやすいように、今誰が何に取り組んでいるかがすぐに分かるように掲示をする。取り組んでいるめあてが似ている人と近くに座る                    |

|     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|-----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|     | <p>かるグラフを使おう。</p> <p>など</p> <p>○選んだ資料について、その資料から分かること（事実）と自分が考えたことをまとめる。</p> <p>＜グラフから分かること＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1960年と2019年を比べると、1960年は労働時間が174時間、2019年は23時間になっているため、労働時間が約1週間縮まっている。</li> <li>・1960年から1980年までは一気に労働時間が減っている。2000年から2019年までは、少しずつではあるが、労働時間が減り続けている。</li> </ul> <p>など</p> <p>＜自分の考え＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・労働時間が減った分、効率よくたくさんの米を作ることができる。</li> <li>・労働時間が減り続けているので、今後も機械やコンピュータが進化して、さらに時間を短縮できる可能性がある。</li> </ul> <p>→さらに効率よくたくさんの米を作れるようになるだろう。</p> <p>など</p> <p>○文章の構成を見直す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文章の「はじめ」と「おわり」に主張を書いてみよう。</li> <li>・わたしの意見文は、事実と考えを分けて書いているから、きちんと分けて書こう。</li> </ul> <p>など</p> | <p>ように、席を工夫する。</p> <p>○事実は青、考えはピンクの付箋に書かせ、事実と考えを意識的に区別できるようにする。（手書きでもギガタブでも可）また、付箋に書かせることで、構成メモにそのまま貼り付けることができるようにする。</p> <p>○机間指導を行い、学習に困り感をもっている児童を見付けたら、個別の支援を行う。</p> <p>【予想される困り感】例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どのような資料を選べばよいかわからない。</li> </ul> <p>→社会科の教科書や資料集から意見文に使えるような資料を選ぶように促す。</p> <p>→同じような意見や理由を書いている児童を参考にできるように、児童同士をつなぐ役割をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どのように書いたらよいかわからない。</li> </ul> <p>→教師のモデル文をクラス全体で作ったときの掲示物を掲示しておき、参考にさせる。</p> <p>→教師がモデル文を作っている動画を見本として作成し、いつでも参考にできるようにしておく。</p> <p>○自分の考えを広げたり深めたりできる交流活動にするために、複数の意見を聞くことができるよう、グループの人数は、3～4人とする。</p> <p>◇【思・判・表②】</p> <p>自分の考えが読み手に伝わるように、図表やグラフを用いるなど、書き表し方を工夫している。</p> <p>○次時への課題につなげるために、本</p> |
| 15分 | <p>4 グループで交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お互いにグレードアップさせたところを見合い、良いところを伝え合う。</li> <li>・悩んでいることや困っていることを友達に相談し、意見をもらう。</li> </ul> <p>など</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交流が済んだら、引き続き自分の意見文をグレードアップさせる。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 5分  | <p>5 学習の振り返りをする。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | <p>○次時への課題につなげるために、本</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |

|   |                                                                |                                               |
|---|----------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------|
|   | <p>・今日の学習でグレードアップしたところやできるようになったこと、わからなかったことなどについて振り返りをする。</p> | <p>時でグレードアップしたことや、次時に取り組みたいことについて書くようにする。</p> |
| 6 | 次時の見通しをもつ。                                                     |                                               |